



各 位

会 社 名 株式会社トラース・オン・プロダクト 代表者名 代表取締役社長兼 CEO 藤 吉 英 彦 (コード番号6696 東証グロース) 問合せ先 取 締 役 C F O 青 栁 貴 士 電話番号 045-595-9966

資金使途の変更に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2022年5月2日付「第三者割当による第1回無担保転換社債型新株予約権付社債並びに第11回新株予約権及び第12回新株予約権の募集に関するお知らせ」にて開示いたしました、資金使途及び支出予定時期について、下記のとおり、変更する旨を決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 変更の理由

当社は、2022年5月2日付「第三者割当による第1回無担保転換社債型新株予約権付社債並びに第11回新 株予約権及び第12回新株予約権の募集に関するお知らせ」にて開示のとおり、資金調達を実施いたしまし た。

TRaaS 事業においては、初年度におきましては、小売店向けのサイネージ及び新商品の仕入代金として50百万円のうち24百万円を充当し、SaaS サービスの国内外の提供のための IoT 製品仕入代金として20百万円のうち16百万円を充当、LED サイネージ仕入資金として21百万円のうち17百万円を充当いたしましたが、2年目の2024年1月期において、店舗の星及びAIrux8の事業展開を更に加速させるために、この初年度充当後の残金に加え、店舗の星及びAIrux8のマーケット開発資金として、117百万円を充当する予定です。

また、オウンドメディア「IoT ソリューション Lab」の制作、プロモーション費用は、初年度には5百万円を充当いたしましたが、2年目~6年目の間で当初の見込よりも少ない44百万円を充当する計画に変更し、TRaaS 事業の店舗の星及び AIrux8に集中的に資金充当する予定です。人材投資(採用経費、人件費)につきましても、初年度には営業推進人材として1名採用を行いましたが、TRaaS 事業の事業展開を加速させるため、2年目の2024年1月期において、営業推進人材1名、プロジェクトマネジメント人材1名、情報システム人材1名、エンジニア人材1名の採用を見込み、採用経費を含め2年目~6年目までの全体の人材投資として、163百万円を充当する計画に変更いたします。本人材投資により人員は、現状(2023年1月31日現在)の21名体制から6年目までに手元資金も活用し、約40名体制の組織としていく見込みです。

営業力強化のためのM&A、資本業務提携資金につきましては、TRaaS 事業での店舗の星及び AIrux8に集中的に資金を投下すること、かつ、現時点において具体的な案件はないことから、引き続きM&A、資本・業務提携及び投融資の検討・執行を継続しつつ、事業環境の変化等も考慮しながら、案件が出てきた場合には、そのタイミングをもって精査することといたしました。

2. 変更の内容

資金使途の変更内容は次のとおりであります。(変更箇所は下線で示しております。)

【変更前の内容】

	具体的な使途	金額	支出予定時期
1	TRaaS 事業における SaaS サービスのマーケット開発資金	99 百万円	2022年7月
			~2023年4月
2	オウンドメディア「IoT ソリューション Lab」の制作、プロモ	78 百万円	2022年5月
4	ーション費用		~2027年12月
3	人材投資(採用経費、人件費)	123 百万円	2022年5月
			~2027年4月
4	営業力強化のためのM&A、資本業務提携資金	92 百万円	2023年1月
			~2023年4月
資金使途合計額		392 百万円	

【変更後の内容】

	具体的な使途	金額	支出予定時期
1	TRaaS 事業における SaaS サービスのマーケッ	<u>175 百万円</u>	2022年7月
	ト開発資金	(充当済金額 58 百万円)	~2024年1月
(a)	オウンドメディア「IoT ソリューション Lab」	50 百万円	2022年5月
2	の制作、プロモーション費用	(充当済金額5百万円)	~2027年12月
3	人材投資(採用経費、人件費)	<u>167 百万円</u>	2022年5月
		(充当済金額3百万円)	~2027年12月
資金使途合計額		392 百万円	
貝重	快速口引 (供	(充当済金額 67 百万円)	

3. 今後の見通し

本件が当社の業績に与える影響は軽微と考えておりますが、今後の業績に与える影響について開示すべき事項が生じた場合には、速やかに開示いたします。

以上